加工施設再編等緊急対策事業のうち製粉工場等再編合理化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：沖縄製粉株式会社
- 2 事業実施期間：平成28年 ～ 令和5年
- 3 補助額（事業費）：61,493,397円（133,905,737円）

4 事業内容

- ・製粉工場の一部設備の廃棄・撤去による能力削減及び稼働率の向上
- ・乾麺（手延麺）設備の刷新による生産効率、歩留の向上及び新製品の開発の実施
- ・ミックス設備の刷新による生産効率の向上及び新製品の開発の実施

5 成果目標の達成状況

成果目標の具体的内容 上段は実施要領上の成果目標 下段【 】は事業者が定めた目標	達成状況		
	基準年（平成27年）	令和5年 （目標値）	達成率* %
製造コストを5%以上削減 【5.0%削減】	7,011円/トン	6,997円/トン (6,660円/トン)	4% (0.2%削減)
稼働率を5ポイント以上増加 【19.5ポイント増加】	51.3%	70.0% (70.8%)	96% (18.7ポイント増加)
国内産麦の引取量増加 【15トン増加】	0トン	1トン (15トン)	7% (1トン増加)
— 【販売数量の5%増加】	20,993トン	21,885トン (22,043トン)	85% (4.2%増加)

*. 事業者が定めた目標（下段）に対する達成率

6 評価

- A : 目標以上の成果を達成
- B : おおむね目標どおりの成果を達成
- C** : 目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農産局長の総合所見

令和4年度に目標が達成されなかったため改善計画の作成を求めたところ、令和5年度においては、稼働率増加及び国内産麦の引取量増加の項目に関して、実施要領上の成果目標は達成（事業者が定めた目標は未達）するといった一定の進捗が認められたが、製造コスト削減の項目で前年度と比べ改善がみられたものの目標を達成できなかった。

引き続き、目標達成に向け必要な改善計画の作成を改めて求めることとする。

加工施設再編等緊急対策事業のうち製粉工場等再編合理化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：永倉精麦株式会社
- 2 事業実施期間：平成27年 ～ 令和5年
- 3 補助額（事業費）：7,515,000円（16,232,400円）

4 事業内容

・ 操業度の向上及び製造コストの縮小のため、精麦工場等の一部の施設等の廃棄・撤去

5 成果目標の達成状況

成果目標の具体的内容 上段は実施要領上の成果目標 下段【】は事業者が定めた目標	達成状況		
	基準年（平成26年）	令和5年 （目標値）	達成率* %
製造コストを5%以上削減 【5%削減】	212,175円/トン	221,980円/トン (201,565円/トン)	0% (4.6%増加)
稼働率を5ポイント以上増加 【5ポイント増加】	7.7%	8.0% (12.7%)	6% (0.3ポイント増加)
国内産麦の引取量増加 【355トン増加】	2,245トン	1,184トン (2,600トン)	0% (1,061トン減少)

*. 事業者が定めた目標（下段）に対する達成率

6 評価

- A : 目標以上の成果を達成
B : おおむね目標どおりの成果を達成
C : 目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農産局長の総合所見

令和4年度に目標が達成されなかったため改善計画の作成を求めが、令和5年度においても、全ての項目において前年度と比べ改善がみられたものの目標を達成できなかった。
引き続き、目標達成に向け必要な改善計画の作成を改めて求めることとする。

別記様式第5号

加工施設再編等緊急対策事業のうち乳業工場機能強化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：よつ葉乳業株式会社
- 2 事業実施期間：令和2年度
- 3 補助額（事業費）：513,487,500円（1,129,672,500円）

4 事業内容

輸入品との競合が見込まれる粉乳の生産を抑制し、輸入品との競合が少なく、今後の需要増加が見込まれる脱脂濃縮乳、家庭用バター、カマンベールチーズへの生産体制の転換のための整備を行う。 （整備内容） カップバター生産設備 濃縮乳生産設備 カマンベールチーズ生産設備

5 成果目標の達成状況

対象工場における製造ライン転換後の品目の年間製造量（トン）

ライン転換後の品目	現況値	目標値	実績	備考
	平成28年	令和4年度	令和5年度	
家庭用バター	3,459	4,800	4,715	
カマンベールチーズ	108	190	-	令和4年度に目標達成済
脱脂濃縮乳	11,621	13,500	12,859	

6 評価

- A : 目標以上の成果を達成
- B : おおむね目標どおりの成果を達成
- C : 目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農政局長等の総合所見

家庭用バターについては、前年度より製造量は増加に転じたものの、乳価改定等に伴う製品価格の値上げの影響もあり、製造量の目標値4,800トン/年に対し、実績値は4,715トン/年となり目標をわずかに下回ったため、目標達成に必要な改善計画の作成を求める。
 脱脂濃縮乳については、前年度よりも製造量は増加したものの、主要取引先のアイスクリーム製造量が物価高騰により低調であったことから、製造量の目標値13,500トン/年に対し、実績値は12,859トン/年となり目標を下回ったため、目標達成に必要な改善計画の作成を求める。

別記様式第5号

加工施設再編等緊急対策事業のうち乳業工場機能強化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：よつ葉乳業株式会社
- 2 事業実施期間：令和元年度
- 3 補助額（事業費）：392,875,000円（851,279,000円）

4 事業内容

輸入品との競合が見込まれる粉乳の生産を抑制し、輸入品との競合が少なく、今後の需要増加が見込まれる脱脂濃縮乳、クリームチーズへの生産体制の転換のための整備を行う。

(整備内容)
濃縮乳生産設備
クリームチーズ類生産設備

(廃棄内容)
既存クリームチーズ生産設備撤去

5 成果目標の達成状況

対象工場における製造ライン転換後の品目の年間製造量（トン）

ライン転換後の品目	現況値	目標値	実績	備考
	平成28年	令和4年度	令和5年度	
脱脂濃縮乳	11,621	13,500	12,859	
クリームチーズ類	24	200	-	令和4年度に目標達成済

6 評価

- A：目標以上の成果を達成
- B：おおむね目標どおりの成果を達成
- C：目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農政局長等の総合所見

脱脂濃縮乳については、前年度よりも製造量は増加したものの、主要取引先のアイスクリーム製造量が物価高騰により低調であったことから、製造量の目標値13,500トン／年に対し、実績値は12,859トン／年となり目標を下回ったため、目標達成に必要な改善計画の作成を求める。

別記様式第5号

加工施設再編等緊急対策事業のうち乳業工場機能強化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：よつ葉乳業株式会社
- 2 事業実施期間：平成29年度
- 3 補助額（事業費）：333,273,903円（783,903,962円）

4 事業内容

輸入品との競合が見込まれるハード系チーズのうちシュレットタイプの生産から撤退し、今後の需要増加が見込まれるはっ酵乳の生産体制を整備する。
(整備内容)
はっ酵乳生産設備
(廃棄内容)
ハード系チーズ（シュレットタイプ）生産設備

5 成果目標の達成状況

対象工場における製造ライン転換後の品目の年間製造量（トン）

ライン転換後の品目	現況値	目標値	実績	備考
	平成27年	令和3年度	令和5年度	
はっ酵乳	980	5,370	3,233	

6 評価

- A：目標以上の成果を達成
- B：おおむね目標どおりの成果を達成
- C：目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農政局長等の総合所見

「転換後の乳製品の製造量の10%以上の増加」は達成したものの、はっ酵乳市場の伸び悩みから、令和5年度実績値は3,233トン/年となり目標を下回ったため、目標達成に必要な改善計画の作成を求める。

加工施設再編等緊急対策事業のうちばれいしょでん粉工場等再編合理化事業の事業評価票

- 1 事業実施主体名：美幌地方農産加工農業協同組合連合会、小清水町農業協同組合
しれとこ斜里農業協同組合、オホーツク網走農業協同組合
- 2 事業実施期間：令和元年 ～ 令和4年
- 3 補助額（事業費）：6,477,688,707円（2,942,054,745円）

4 事業内容

JAオホーツク網走におけるでん粉工場の解体・撤去。
美幌農工連、JA小清水、JAしれとこ斜里における原料受入能力の増強。

5 成果目標の達成状況

成果目標の内容	基準年	目標年	達成率	備考
	平成30年	令和5年		
製造コストを 3.8%削減	32,809円/t	39,523円/t	▲535.8%	

6 評価

- A：目標以上の成果を達成
- B：おおむね目標どおりの成果を達成
- C：目標未達

注：A～Cのいずれかに○を付けること。

7 農産局長の総合所見

再編合理化の取組により稼働率が向上し、効率的なでん粉製造が出来たこと等の効果は認められる。しかし、製造コスト削減に関して、昨今の光熱動力費、諸資材費等の高騰を受け、トン当たり製造経費は基準年よりも増加し、目標達成には至らなかった。
このことから、事業実施主体に対し、製造コスト削減目標について改善計画の提出を求めることとする。